



クリーンセンターだより



発行：日野市クリーンセンター ☎ 042-581-0444 FAX 042-586-6606

プラスチック類資源化施設整備事業概要等 についての地元説明会を実施しました

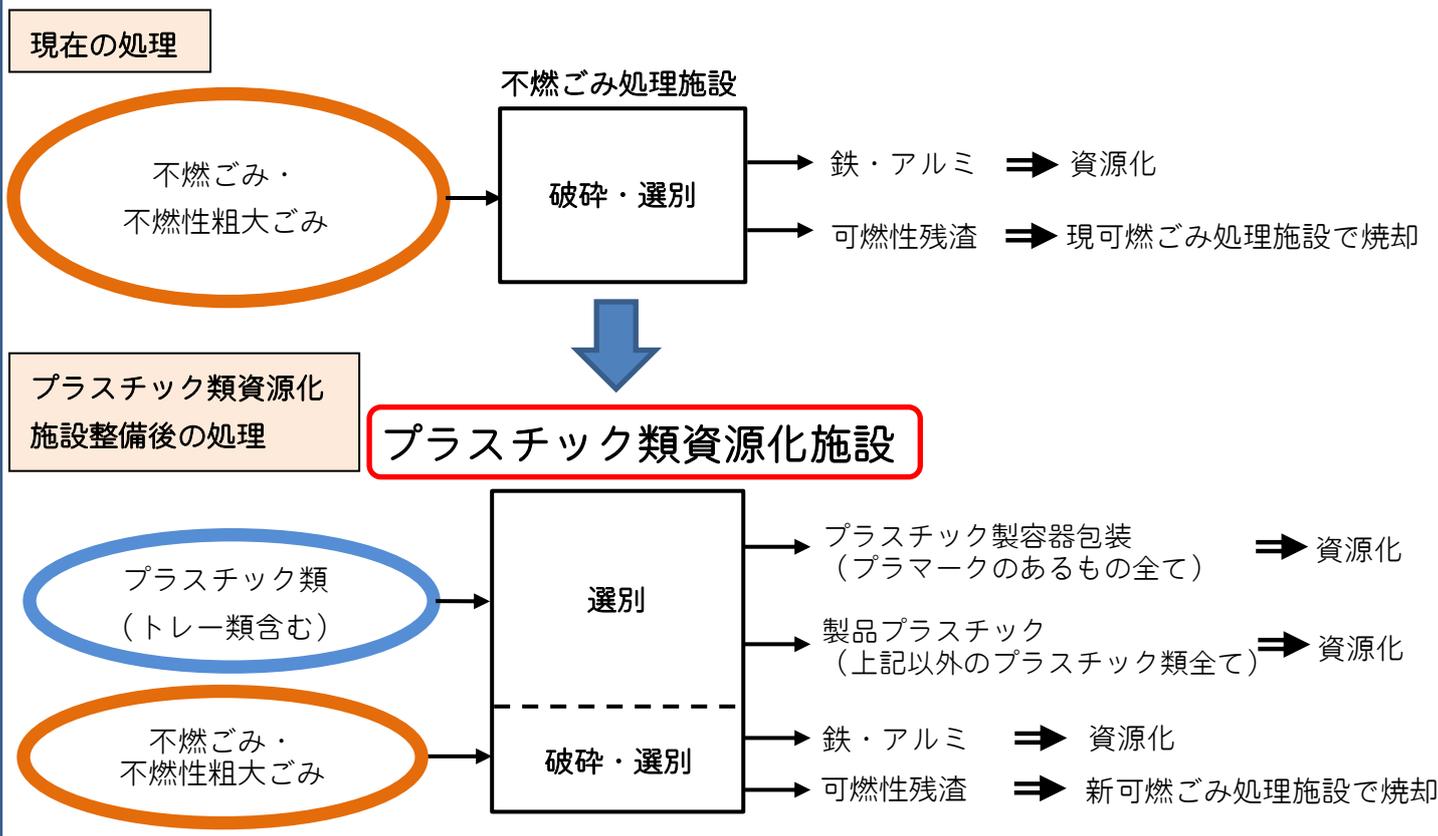
5月22日に東部会館において、クリーンセンター周辺自治会（新石、新井、百草園団地、百草園、落川上の各自治会など）の皆さまを対象に施設整備事業概要等について説明会を実施しました。主な内容は以下のとおりです。

1. プラスチック類資源化施設整備の経緯

日野市ではこれまで、既設の可燃ごみ処理施設を解体後にプラスチック類資源化施設を整備する計画でした。新可燃ごみ処理施設のあり方について地元の皆さまとの意見交換を行う中で、新可燃ごみ処理施設の施設規模を基本設計でお示した250t炉から現在の220t炉に近づけてほしい、また、プラスチック類を分別してほしいという強いご要望が出されて検討した結果、現在、焼却している不燃ごみに含まれているプラスチック類を分別・資源化することで新可燃ごみ処理施設規模を縮小することにしました。そこで、新可燃ごみ処理施設の稼働（平成32年4月）に合わせてプラスチック類資源化施設を整備することが必要になりました。

2. プラスチック類資源化施設での処理

現在、プラスチックを含む不燃ごみは破碎・選別しています。プラスチック類資源化施設では、プラスチック類を別の収集袋で回収し、資源化します。



3. プラスチック類資源化施設の施設規模

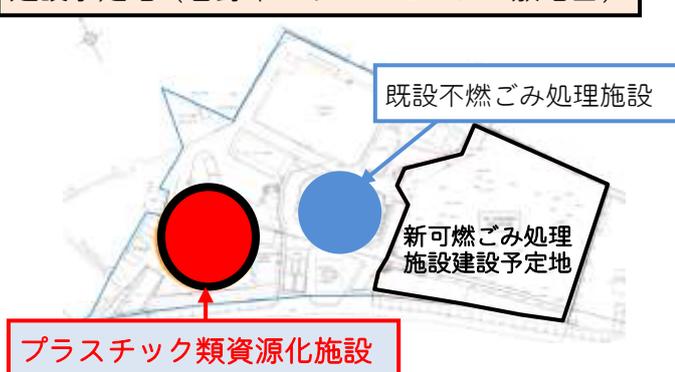
プラスチック類資源化施設の施設規模（処理能力）は、全体で約 28t/日を予定しています。

搬入ごみ	施設規模（処理能力）
プラスチック類	約 19t/日
不燃ごみ	約 7t/日
不燃性粗大ごみ	約 2t/日
合計	約 28t/日

4. プラスチック類資源化施設の建設予定地と搬入ルート

建設予定地は、日野市クリーンセンター内駐車場です。搬入ルートは、日野市クリーンセンター内の既設計量棟を使用するため、当面は浅川沿いルートとなります。

建設予定地（日野市クリーンセンター敷地図）



搬入ルート



5. 今後のスケジュール（予定）

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
生活環境影響調査結果の縦覧				
事業者選定	● 事業者決定			
	設計・建設			
			試運転	供用開始
			プラスチック類の分別開始	

6. 新可燃ごみ処理施設整備・運営事業について（浅川清流環境組合）

発注方式や事業費（建設費 172 億 8540 万円税込、運営費 118 億 740 万円税込）について説明をしました。なお、入札の案内（入札公告）は、浅川清流環境組合のホームページでご覧になれます。

地元説明会での主な質問・回答

プラスチック類収集袋の料金や収集回数は？

平成 32 年 1 月頃からプラスチック類の分別開始予定ですが、収集袋の料金や、収集回数については、第 3 次ごみゼロプラン策定委員会等での議論や市民との意見交換を参考に決定していきます。

施設の建設場所から市民参画で決めるべきではないか？

日野市一般廃棄物処理施設計画は平成 15 年 3 月に市民参画で施設建設計画を策定しました。また、地元の皆様との意見交換会でいただいた意見を踏まえ、新可燃ごみ処理施設の稼働に合わせ、プラスチック類資源化施設を建設していく予定です。ごみ減量推進市民会議、廃棄物減量等推進審議会や第 3 次ごみゼロプラン策定委員会で市民の皆様のご意見を伺いながら進めています。